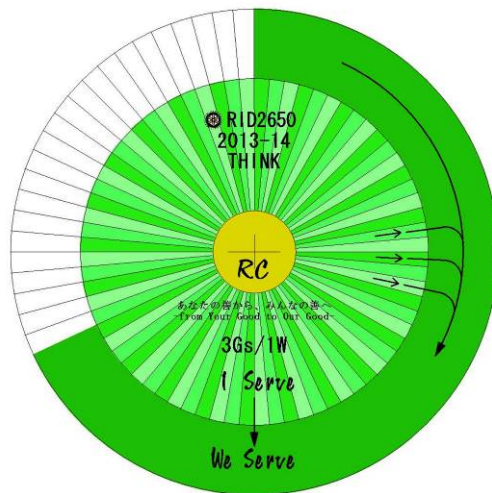


丸岡ロータリークラブ会報

<http://www.maruoka-rotary.com>

創立 昭和 53 年 3 月 21 日 承認 昭和 53 年 4 月 6 日



国際ロータリー第 2650 地区

坂本克也ガバナー スローガン

『あなたの善から、みんなの善へ』

—From Your Good to Our Good—

丸岡ロータリークラブ スローガン

『小さくても善の心で、奉仕の輪を』

会長 奥村雅徳 幹事 山下健治

今週の例会予定 平成 25 年 12 月 11 日 (水) 第 1736 回例会

- 【ロータリーソング】 『 それでこそロータリー 』
- 【委員会報告】 出席、ニコニコ箱、ロータリー財団、米山記念奨学会
- 【一週三善】 桑野 賢吾 会員
- 【ロータリーの友】 雑誌・資料・IT委員会 小見山修委員
- 【会員卓話】 金 定基会員

『 人生の締めくくりを 医療に丸投げしない。 』

次回例会予定 12 月 18 日 (水)

委員長卓話 職業奉仕委員会 竹内一博委員長

『 私の職業と職業奉仕 』

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
福井東 AOSSA 3F 敦賀 西サビ7敦賀 Pm7:00	福井南 織協ビル 8F 勝山 市民活動センター 武生 武生商工会館 若狭 小浜商工会議所 福井711コリス 福井 Pm6:30	福井北 ホテルアスタ福井 敦賀 北陸銀行敦賀支店 鯖江北 神明苑 丸岡 JA花咲ふくい丸岡	福井 ユアーズホテル 武生府中 JA 越前たけふ 福井水仙 福井パレスホテル Pm7:00	福井西 バードグリーンホテル 三国 三国観光ホテル 大野 大野商工会議所 鯖江 鯖江商工会館 3F あじさい リバージュアケボノ

県内クラブ
例会日



皆さん、こんにちは。今日は丸岡ロータリークラブとして恒例となり、社会奉仕委員会が熱心に取り組んで頂いております、街頭献血運動への協力活動に皆さんにはご自身が、また知人、友人とお声かけ頂きましてのご協力、本当に有難うございます。何とか福井県赤十字血液センターの目標に少しでも近づき僅かでもニーズに応えられればと願っております。

そこできょうは献血について少しお話、してみたいと思います。以前から思っていたことですが、献血ということば、これは自らの血液を目上の人に捧げるという意味にとれると思うんですが、広辞苑には輸血のための血液を無償で提供することとあります。お互いが助け合う立場なので対等がいいという考え方があると思います。法律的には採血、供血と対等な呼び名を使っているようです。ネットで調べてみたら、この献血という言葉は日本赤十字社中央血液センター所長の大林静男博士によって提唱されたそうです。彼はクリスチャンでキリスト教の教えからの発想と言われています。また日本が民主主義という概念が定着していない時代に社会に対してボランティア活動をするを奉仕活動と呼んで助け合うのではなく、させていただくというところから来ているとも言われているようです。ともあれ社会に奉仕活動をしているという思いで献血に協力して頂ければと思います。

献血に訪れる成人の人も全員が採血OKという事でもないようで、持病があったり、体調不良、睡眠不足、体重制限、血液比重が低い値であったり、最高血圧が90以上とか、制限が多いこともあって採血量が必要量に届かず、そのため献血の対象が17才からだったのを2年ほど前から16才に引き下げたそうですが、ところが少子化による人口減少に加えて、若者の献血離れが進んでいると言います。1985年時点(30年近く前)での10代の献血者179万人、献血率25%で20才代は献血者260万人、献血率17.6%だったそうです。それから後、いまから5年前の時点で見ると16~19才の献血者は実にその時の5分の一に、20才代は半分以下になっているそうです。その対策として高校生や若者向けに人がたくさん集まる場所に献血ルームを設置し、献血するとマンガ読み放題やジュース飲み放題、その効果があり、土、日20代を中心に若者150人弱も献血に訪れるようになったそうです。献血は本来、無償で行うという常識を覆すような至れり尽くせりのサービスぶりで現場サイドでは背に腹は変えられないと言う。しかし、若者の献血率の低下は尋常ではなく、20数年でこれだけ減っているのは若者の個人意識が高まり、助け合いで成り立っている献血に対しての意識が変化していることが大きいといえます。そんな現状を踏まえ、文部科学省は今年から保健体育の教科書に献血の制度について掲載されるようになったそうです。

以上、こんな情報を耳にしますと、ロータリーとして例えば青少年奉仕委員会活動として、若者への献血に対する意識向上を図る、何かが出来ないか考えていくことも地域のニーズの点からも必要なと感じました。

幹事報告 山下健治幹事

12月10日 来簡分まで

来簡 <<ガバナー事務所より>>

※ 第2回社会奉仕委員長会議開催の案内

2014/1/25 (土) 13:00~ 京都パルスプラザにて

<<他クラブより>>

【クラブ会報】 島原南RC、水口RC、福井北RC

武生府中RC

※ 12/20 丸岡古城まつり実行委員会(第5回)の開催

【12月祝事】



会員誕生日

12/28 竹内伸一会員

結婚記念日

12/1 中田一市会員

12/1 澤田越生会員

会員夫人誕生日

12/11 柿木満雄会員夫人 まり子様

12/20 高山孝一会員夫人 清子様

ビジター受付のみ (12:00~12:30)

福井RC	木	12/19、1/9
福井西RC	金	12/20
福井東RC	月	12/16
福井南RC	火	12/17、1/7
福井あじさいRC	金	12/20、1/24
三国RC	金	12/27、1/31
武生府中RC	木	12/26、1/9、23、30
敦賀西RC	月	12/16
若狭RC	火	12/24、1/7

ビジター受付のみ (18:00~18:30)

福井水仙RC	木	12/12、26、1/9
福井フェニックスRC	月	12/24

『僕を変えた3.11』 新会員卓話 三寺康信会員

JCにいた時にもボランティア活動はしていましたが、東角会員が「チームふくい」を作り参加しなくてはならないように思い参加しました。

東日本大震災に参加した時は、道路が何時間も渋滞していました。その訳は、津波で道路がガレキの山になり、それを取り除いた後のガラスや釘による車のパンクが原因でした。また、物資の輸送も重なり大渋滞になっていました。救援物資は送られてきますが、被災地の欲しい物との温度差があり、「野菜がない」「衣服がない」と言えば大量に送られてきて、現状はいつも余っている状態でした。不足していた物は、ガソリンや灯油で、なかでも一番必要だと思ったことは、プライバシーが保てる事です。個室がなく、着替える場所も必要でしたし、声を大きく話すことはできませんでした。また医師が少なく、心のケアを必要とされる方が大勢いました。



陸前高田で学んだことは、地域の為、人の為を考え喜んでもらう事を最優先に考えるということです。家族を失い、家を失い、物やお金を失い、仕事を失い、気力までも失ったにも拘わらず、漫才で被災者を元気づけていた地元青年団の人。「僕は、大きくなったらこの町の復興のために市役所で働きます」。「私は、医者になる頭はないので、この町の人の為に看護婦になりたいです」。といった子供の声。東京の不愉快な青年にも来てくれるだけで嬉しいと言う、風呂焚きのおじさん。「2日前に溝掃除中に腕が出てきました、その腕を待っている人が居るので、手を合わせておかせりなさいと言って下さい」と言われた、溝掃除の青年。「偉いね」と尋ねると、「困っている人がいれば、あたり前ですよ」と笑顔で答えていた三重県の青年。その他にもたくさんの人から学びました。

そのほか、僕は、子供歌舞伎の幕引きをしていますが、3.11以降は、幕の奥には拍手や笑声、幕を引いた後に役者の子供がガッツポーズをしている姿を見て僕も嬉しく、以前とは違った心で、感じられる様になりました。

そのほか、僕は、子供歌舞伎の幕引きをしていますが、3.11以降は、幕の奥には拍手や笑声、幕を引いた後に役者の子供がガッツポーズをしている姿を見て僕も嬉しく、以前とは違った心で、感じられる様になりました。

最後に、仕事でも、お客様に喜んで貰える事の対価が「お金」と思っていました。最優先に『喜んで貰える事』に変わりました。すると、お客様の距離が近寄りました。そして、従業員との距離も近づいた気がしています。私は、同じ志を持つ従業員を誇りにも思います。

被災地の過酷さ、その中での素晴らしい人々との出会いと、たくさんのエピソードで「自分の醜さと小ささ」を実感し、涙ながらにお話し頂いた感動的なお話でした。三寺康信会員ありがとうございました。

一週三善

桑野賢吾会員



奉仕団体と認識して入会しているのであれば、ロータリークラブの会員は所属しているだけで全員が「善」。

但し、所属しているだけなら「小善」例会出席は会員の義務でありその証しであるとして、例会に出席し、意欲的にRC活動に取り組む姿は「中善」。完成された高潔な人格・品格を備え、誰が見ていなくても、このような発表の場が有ろうと無かろうと、自然体で最高のモラルを発揮するのが、我々の目指すロータリアンであり「大善」の生き様である。目指すは「大善」私の「中善」としては

- ・公民館活動に取り組んでいるが、先週は青少年育成市民会議の活動として12月度の街頭パトロールに参加した。
- ・先週RCの献血運動に参加した。

委員会報告

12月4日(水)分

出席委員会

会員数	出席	届有欠	届無欠	メーキャップ	出席率
36	30	5	1	0	83.33%

【ビジター受付】

【メーキャップ】 12/2 下田 (メジャードナー午餐会) 12/9 倉田 (福井東RC)

ロータリー財団 本日 20,000円 累計 308,000円

下田、金、奥村、高嶋、山下、下村、東角、山田、高尾、倉本、高山、高倉、倉田、水崎、杉本、三寺

米山記念奨学会 本日 20,000円 累計 289,000円

下田、金、奥村、高嶋、山下、下村、東角、山田、高尾、倉本、高山、高倉、倉田、水崎、杉本、

ニコニコ箱委員会

本日 47,000円 累計 762,000円

奥村会長・・・三寺さん、卓話ガンバって下さい。

山下幹事・・・息子の結婚式のためインドネシア、バリ島へ行き、そのあと業界の研修でタイ、バンコクへ行って来ました。57万ルピア分寄付します。

三寺・・・今日は、宜しく願い致します。温かい目で見守って下さい。

下田・・・前回休みまして。12/2 メジャードナーの会で東京に行ってきました。

金・・・例年のことですが、ノロウイルス感染症が増えています。吐き下しがあれば病院へ

高尾・・・アツという間に一年が過ぎようとしています。皆さん、風邪などひきませんように。

水崎・・・タイ国が政情不安で荒れていますね。交流活動に影響がないか心配です。

◆ 祝事 誕生日・・・竹内(伸) 結婚記念日・・・澤田、中田 妻の誕生日・・・高山、柿木

◆ 卓話者への感謝・・・池田、林田(千)、藤本、高嶋、下村、東角、山田、倉本、山本、高倉、倉田、杉本

《お願い》 例会を急遽欠席の場合は事務局宮川の携帯までご連絡をお願い致します。
携帯番号 090-1638-2858



丸岡ロータリークラブ

会員数：36名 例会場：JA花咲ふくい丸岡支店3F 例会日：毎週水曜日 12時30分

事務局：〒910-0253 福井県坂井市丸岡町一本田中34-2

TEL 0776-67-0410 FAX 0776-67-4811 E-mail webmaster@maruoka-rotary.com

クラブ広報委員会 委員長一倉本正一郎 会報委員会 委員長一倉田教信 副委員長一高尾 誠

委員一山本雅人・杉本政昭・竹内伸一